

# 住みよいまちづくりへ貴重な意見

## 地域懇談会の実施状況 (1~9区)



■お問い合わせ先…まちづくり推進課 ☎46-5578

「今後10年間で取り組むこと」をテーマに、地域懇談会を12月1日まで開催しました。各行政区から寄せられた主な質問や意見について、先月号に引き続き紹介します。懇談会でいただいた貴重な意見や要望を踏まえながら、町と町民が一体となり活気あふれるまちとなるよう町政運営に取り組んでまいります。

### 主な質問・意見

#### ■【1区】(11月8日)

Q 漬物を道の駅に出荷しているが、法改正により専用の加工場を整備しなければならぬ。個人では金銭的な負担が大きいので、道の駅への出荷は少なくとも、6次産業化も進まなくなるのではないかと。

A 道の駅への漬物の出荷状況やEACC(ハサップ)完全施行後でも漬物を出荷したい意欲のある出荷者の把握を道の駅と連携しながら行い、今後の方向性を検討していきます。

#### ■【2区】(11月10日)

Q 平泉の水道水はやかんなどが真っ白になる。塩素が多いのではないかと。健康には害がないと聞いているが心配だ。

A やかんなどが白くなるのは塩素消毒に関係するものではなく、原水に含まれる硬度(カルシウム、マグネシウム等)が高いために蒸発残留物として付着するものです。これを解消するためには、水源の移転か浄水設備の改良が必要となりますが、高額な工事費となることから非常に困難な状況です。なお、当町の水道



3区の地域懇談会の様子

#### ■【3区】(11月11日)

Q 中山間地に合った作物の推進やハウス設置の助成などを町で進めてもらえれば、農業が活性化するのはないか。

A 平泉産ワインの原料となるブドウの栽培や、微生物を活用した浄化技術を研究する平泉バイオロジーエンス研究所では今後、大量のヤーコンが必要になってくるので、これらを中山間地で栽培していただくことを考えています。



微生物を活用した循環式トイレ (エコまるトイレ)

#### ■【9区】(12月1日)

Q 平泉町に小学校は2校あるが、統合についてどう考えているのか。

A 平泉町は確かに子供の数は減っていますが、複式学級になるかといえどもまだその段階ではありません。将来的に複式学級が現実的になり、学習に支障があると判断する場合には、児童、保護者、地域それぞれの話を聞きながら一緒に考えていきます。



平泉スマートインターチェンジ

#### ■【8区】(11月25日)

Q 町道大平線の改良を要望しているが、具体的にいつごろ舗装してもらえるのか。コンパクトな町なので隅々まで目を配ってほしい。

A 共有地の関係で進んでいませんでしたが、現在の国の新しい制度を活用して盛岡地方務局と連携しながら相続も含めて土地所有者を探す作業を行っていますので、それが終わり次第改めて地権者の皆さんにお話しします。

#### ■【7区】(11月24日)

Q スマートインター周辺の土地開発について、現時点で実現しているものや協議進行中のものはあるか。

A 周辺の土地は個人所有となっておりますが、進出したいという企業があれば町が間に入って話し合いをしながら進めることに



電柱に設置した防犯灯

#### ■【5区】(11月18日)

Q 太田川の河川改修について、5区のみだけ未実施となっているが、地域住民として、どのような形で、どのような要望をすれば改修していただけるのか。



主要地方道平泉蔵美溪線を流れる太田川

A 土手が崩れて危険な箇所もあり、町としても改修が必要であることは認識していますので、河川管理者の県に河川の改修計画などがあるか問い合わせるとともに、改修を要望していきます。

#### ■【4区】(11月17日)

Q コミュニティバスのバス停が遠いし、行って帰ってくるまで半日くらいかかるので時間ももったいない。利便性の面からも目的の地へ直行直帰してほしい。

A コミュニティバスは多様な公共交通の一つという位置づけで交通空白地域を運行するものであり、直行直帰できずともタクシー会社の仕事を奪うことになるためできないこととなっております。運行ルートやバス停などは要望を受けて見直します。



バス停はゴミステーションなど

#### ■【6区】(11月22日)

Q 平泉町は街灯が少ない。冬期間は夕方には暗



長島小学校  
在校生79人(11月1日現在)



平泉小学校  
在校生267人(11月1日現在)